

平成30年度 地域課題解決型キャリア教育「烏山学」実施プログラム一覧

系統		分類	プログラム名	事前オリエンテーション 10月24日(水)14:05～15:45	フィールドワーク 10月25日(木)終日 []は活動場所	プログラムの到達目標
那須烏山を知る	1	歴史	烏山城と那須烏山の近代化遺産	なす風土記の丘湯津上資料館館長上野先生 築城600年を迎える烏山城について、最新の発掘調査結果から明らかになった全体像をご説明していただき、観光資源化の可能性について触れる。	足利大学工学部福島先生 [市内] 境橋、東京動力機械製造株式会社地下工場跡など市内の近代化遺産を巡り、福島先生の解説を聞き、土木遺産としての歴史的価値に気づく。	烏山城や近代化遺産等の地域資源を活かした観光振興策を検討する。
	2	芸術	烏山和紙を知る	文星芸術大学 大澤先生 アートが地域の活性化に貢献していることや新設の地域文化創生コースの概要、文星芸術大学の地域活性化に向けた取り組みを理解する。	福田製紙所 [和紙の里] 和紙会館見学ののち、和紙の里で和紙漉き体験を行い、和紙を使った新たな作品アイデアを考える。	フィールドワークでの体験をまとめ、和紙を使った作品アイデアを検討する。
那須烏山で育てる	3	教育 幼児保育	地元での子育てを考えよう	NPO法人野うさぎくらぶ 矢口さん 矢口さんの子育て支援のこれまでの活動の話しを聞き、烏山での子育ての現状と課題について理解する。	NPO法人野うさぎくらぶ [放課後児童クラブ(烏山小学校)] 午前野うさぎくらぶ事務所で、子育て中のお母様方と一緒に地元で子育てする上での課題や悩み等について意見交換をし、午後はこども館に行き、保育体験を行う。	烏山での子育ての現状と課題を知り、課題解決策を提案する。
	4	食育	那須烏山の食育を考えよう	宇都宮大学地域デザイン科学部コミュニティデザイン学科大森先生 栄養学や地域振興の視点から、食育の大切さや地産地消の重要性について理解する。	那須烏山市学校給食センター栄養教諭 [学校給食センター・総合演習室] 地域の子どもの食を巡る現状と学校給食の役割を知り、栄養士と共に地域の食材を活用した小学校給食の献立を作る。後日、その献立を実際に給食で出してもらい、中学校に赴き献立について説明する。	食育の大切さと地域における食の現状と課題を理解する。後日、考えた献立を実現させ、実際に小中学校を訪ね食の大切さを伝える。
那須烏山で働く	5	就職	地元で働く	宇都宮労政事務所(労働講座) ブラック企業やブラックバイトなど就労トラブルが社会問題になっている中、将来就職するための基礎的な素養として必要な、労働法の基礎知識を身につける。	烏山信用金庫・アヤラ産業 [各事業所] ステーキハウスクローバー・ムロコーポレーション 烏山信用金庫など市内事業所で1日職業体験を行う。	フィールドワークでの体験をまとめ、発表する。
	6	看護・医療	地域医療の現状について考えよう	国際医療福祉大学医療福祉学部山本先生 医療福祉の専門職の仕事内容や必要な資格、「チーム医療・チームケア」とは何かなど、医療福祉分野の全体像を理解するための講義を聴く。	那須南病院 [那須南病院] 院内の施設設備を見学・体験をし、その後、看護師や臨床検査技師、診療放射線技師などの現場スタッフとともに、地域医療の問題をテーマに意見交換を行う。	地域医療の現状と課題を理解し、課題解決に向けた提案を行う。
	7	工業	ものづくりで生きる	矢崎部品 栃木工場 矢崎部品の見学をし、那須烏山市の企業のものづくり現場を体験する。	足利大学体験学習[足利大学] 一日体験入学を通して、ものづくりの面白さを体感する。	フィールドワークでの体験をまとめ、発表する。
	8	介護・福祉	地元で介護を体験しよう	栃木県社会福祉協議会(福祉のお仕事出前講座) 現役で福祉の仕事をしている施設職員を講師として迎え、福祉の仕事の魅力と仕事の現状について理解を深める。	社会福祉法人敬愛会 [敬愛会各施設] 施設見学後、保育園で絵本読み聞かせ体験を行い、その後高齢者福祉施設に移動し、高齢者の食を意識した食事体験やレクリエーション活動、生活支援活動などを行う。	地域の福祉の現状と課題を理解し、課題解決に向けた提案を行う。
那須烏山をデザインする	9	自然・環境	ジオパーク構想	那須烏山市文化振興課・県立博物館河野先生 那須烏山市が登録実現を目指す「ジオパーク構想」と烏山の豊かな自然環境について知り、ジオサイトを活用した地域振興の可能性について考える。	那須烏山市文化振興課・県立博物館河野先生 [市内] ジオサイトをバスで巡り、長い歴史をかけ形成された豊かな自然を体感する。	「ジオパーク構想」に基づいた観光振興策を提案する。
	10	建築・まちづくり	みんなにやさしいまちづくりを考えよう	宇都宮大学地域デザイン科学部建築都市デザイン学科佐藤先生 高齢者や子どもにとって安心・安全・快適な空間設計という視点で、建築とまちづくりのあり方について考える。	那須烏山市社会福祉協議会・日野町自治会[午前:市内 午後:日野町自治会館] 車いすや高齢者疑似体験器具を使い、市内(日野町)のバリアフリーの現状について調査し、より使いやすいまちづくりに向け提案をまとめる。11月に日野町自治会が開催する災害図上訓練に参加し、提案を発表する。	フィールドワークを通して気づいた課題の解決策を提案する。
	11	防災	みんなで自然災害を考えよう	那須烏山市社会福祉協議会・那須烏山市総務課 栃木県防災館の見学を通して、防災・減災についての理解を深める。このプログラムについては5時間目より始める。	那須烏山市社会福祉協議会 [烏山高校体育館] 烏山高校は指定避難所になっている。そこで災害ボランティアセンターの役割を学び、身近なもので防災グッズを作成する。その後栃木県防災館を見学し、家族や自分でできる防災減災について考える。	フィールドワークでの体験をまとめ、発表する。
那須烏山を興す	12	国際社会	外国人観光客に那須烏山を案内しよう	ジョイトーク(10月12日(金)) 英語でコミュニケーションする面白さや外国人観光客に声をかける心構えについて説明を受け、フィールドワークの練習をする。	[日光市内] バスで日光市街地に行き、外国人観光客に那須烏山市の魅力をPRする。	外国人観光客に烏山をPRする準備を行い、実践したことをまとめ、那須烏山市に外国人観光客を呼び込む方を検討する。
	13	商業	「道の駅なすからすやま」をプランしよう	栃木銀行法人営業部・烏山支店 栃木銀行が県内高校生の教育活動を支援している例を取り上げながら、金融機関が地域経済に果たす役割について理解する。	宇都宮共和大学シテライフ学部内藤先生 [金井キャンパス体育館] 金井キャンパス体育館を会場に、「道の駅からすやま」の集客アイデアや観光振興策を検討する。	フィールドワークで検討した観光振興策を提案する。
	14	農業	那須烏山の農業と課題	JAなす南 那須烏山の農業の特色と課題について理解する。	JAなす南 [市内農家] からすだいこん栽培農家と里芋栽培農家の2件にお邪魔し、収穫や出荷準備を体験する。	フィールドワークでの体験をまとめ、西洋野菜をはじめ地元の野菜をPRするための方策を検討する。